

職能科通信 14号

2012年5月発行 <http://www.kanagawa-rehab.or.jp>

〒243-0121
神奈川県厚木市七沢 516
神奈川県リハビリテーション病院
職能科
TEL&FAX 046-249-2575

平成23年度のまとめ

平成23年度は518名の方の支援を行いました(図1)。病院外来患者の利用が一番多く、障がい別では外傷性脳損傷の方が全体の半分以上を占めていました。自営業復帰を含めて就職・復職者は52名でした。その内高次脳機能障がいの方は42名でした(表1)。

重度身体障害者の在宅雇用に向けた支援も、e-ラーニングなど通して地域の就労支援機関と連携しながら就労支援を進めました。



写真1 職能科職員

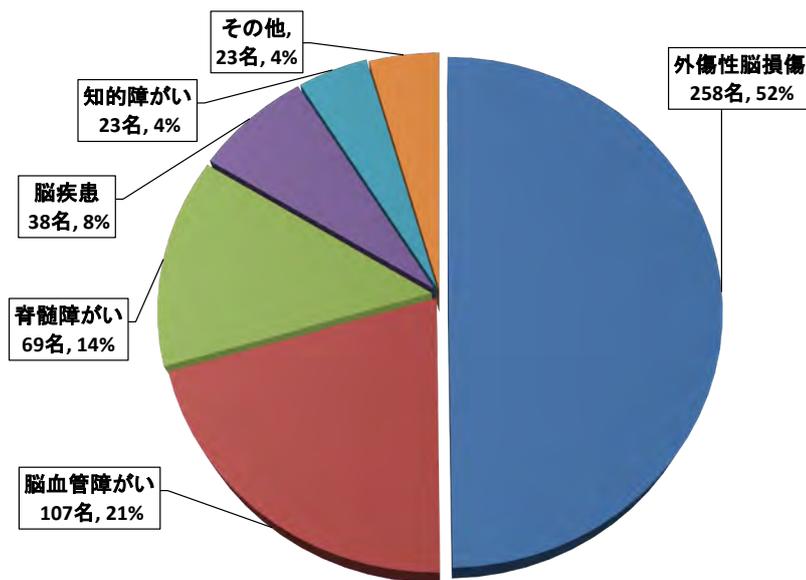


図1 平成23年度利用者の障がい(518名)

表1 平成23年度の就職者数

就職形態	人数	障がい種別	人数
新規就労	15名	外傷性脳損傷	8名
		脳血管障がい	2名
		脊髄障がい	1名
		脳疾患	1名
		知的障がい	2名
		その他	1名
復職	33名	外傷性脳損傷	15名
		脳血管障がい	11名
		脊髄障がい	4名
		脳疾患	2名
		その他	1名
自営	4名	外傷性脳損傷	1名
		脳血管障がい	1名
		脊髄障がい	1名
		脳疾患	1名
		その他	0名
		合計	52名

新年度を迎えて、職能科に新しい職員が配置されました(写真1)。今年度も病院から地域生活への移行と地域生活支援、就労支援に取り組みます。特に当職能科の特徴である高次脳機能障がいの方の就職・復職支援、さらには地域就労支援機関だけでは対応が難しい重度身体障害者の在宅雇用に向けて、神奈川県や神奈川県労働局、地域の就労支援機関とともに支援を展開する予定です。法定雇用率も2.0%に引き上げが報道され、平成27年度からは労働者数が101人以上の事業主も障害者雇用納付金制度対象になります。今後も皆さまと連携しながら特徴を生かした職能科の就労支援を進めていきます。(泉 忠彦)

研修会報告と今年度の予定

平成 24 年 1 月と 2 月開催された高次脳機能障がい
の研修会について報告いたします。

まず一つは平成 24 年 1 月 24 日(土)、横浜市技能文化
会館において開催された「高次脳機能障害セミナー実務
編」(写真 2)です。職能科は高次脳機能障がいがある方の
職業準備と就労支援について、職能科の千葉が事例を交
えて講義を行いました。

二つ目は、平成 24 年 2 月 18 日(土)、ウィリング横
浜で開催された「高次脳機能障害就労支援編」(写真 3・4)
です。この研修は神奈川県内の連携している就労支援機関
と協働で研修会を開催しており、今回で 5 回目になりま
す。研修の協力機関と講師は次の方々でした。

神奈川県障害者就労相談センター 落合勝氏

神奈川県障害者職業センター 中上英二氏
(現東京障害者職業センター)

県央地域就労援助センター「ぼむ」 柳川圭介氏

NPO 法人脳外傷友の会ナナ 大塚由美子氏

当センターの講師は、リハビリテーション医師 大橋正洋、
地域支援室 瀧澤学、職能科は泉忠彦と今野政美でした。

平成 24 年度の神奈川県総合リハビリテーション研修
の中で職能科が講師を務める研修会は以下の通りです。

高次脳機能障害セミナー理解編

平成 24 年 8 月 25 日(土) 総合医療会館

脊髄障害のリハビリテーション理解編

平成 24 年 9 月 11 日(火) 神奈川リハ病院

身体障害者の就労支援(脳血管障害)

平成 24 年 11 月 17 日(土) 神奈川リハ病院

高次脳機能障害セミナー実務編

平成 25 年 2 月 2 日(土) 厚木ヤグコミュニティセンター

高次脳機能障害セミナー就労支援編

平成 25 年 2 月 23 日(土) かながわ労働プラザ

当病院のリハビリスタッフ以外に外部講師も招きますので、詳しくは当リハセンターの地域支
援センターホームページをご覧ください。



写真 2 実務編



写真 3 就労支援編



写真 4 事例検討